



# 寄居町の今とこれから 一般質問

12月定例会の一般質問には、9名の議員が登壇しました。  
質問項目と内容(抜粋)をお知らせします。  
11ページの「一般質問ってなんですか?」も、ぜひご覧ください。

この項目について町の考えを聞きました

## 施設の活用・環境

議場でコンサートを(佐藤議員)  
インフラ整備と老朽化(大平議員) → P8  
寄居駅南口整備(松本議員) → P9  
旧熊谷保健所寄居分室(稲山議員)  
庁舎施設等の活用(稲山議員)

## 住民サービス

デマンド型乗り合いタクシー(佐藤議員) → P7  
施設使用料無料化(岡本議員) → P8  
パスポートセンター設置(松本議員)  
すぐやる課の設置(岡本議員)

## 町の姿勢・考え

個人住民税納付率(押田議員) → P10  
総合特区制度(稲山議員) → P10  
非核平和都市宣言 25周年(田母神議員)

## 人事・人材活用

人事について(佐野議員) → P6  
自治体は今どうなっているのか(田母神議員) → P9  
町長マニフェスト(石井議員) → P7

## 教育

学校のアレルギー対策(佐野議員)

※1人1項目を掲載しています。

## 異例の人事異動、 適材適所か



佐野千賀子  
議員

答弁→ 政策実現に向けての  
布陣で、適材適所の配置です

問 本年10月1日付の職員人事は異例のことであり、驚きと動揺がありました。「広報よりい」11月号に町職員人事異動の掲載があったことから大きな反響があり、問い合わせや声が寄せられています。特に、給食センター所長、図書館長、会計課長を新たに配置しましたが、大きな事業を新たに実施するためのものなのか、何か問題があったことなのですか。また、人件費への影響額と、減員となった町民課と子育て支援課の対応について伺います。

答 人事は政策実現に向けての布陣であり、それぞれのポストで能力を発揮していただけるものと確信しています。また、影響額は年間約106万円増です。減員となった課については臨時職員を配置し、町民サービスの低下を来さないよう努力しているところです。

### 正規職員を採用して配置すべき

問 具体的な政策内容と、定数管理計画数値目標を満たすためにも臨時職員でなく正規の職員を採用し、適材適所の配置をすべきと考えますが、いかがですか。

答 公共施設のさらなる有効活用、サービス提供等、総合的な観点から、適材適所の配置と考えています。

問 なぜこの時期なのですか。時間外勤務手当の補正も1600万円計上しています。職員の健康管理の点からも負担がかからないよう早急に手を打つべきですが、いかがですか。

答 誠心誠意、努力していきます。

## 10月の人事異動、 過去に事例は



石井康二  
議員

答弁→ 4月の異動のほか、  
必要がある場合は行います

問 8月の町長選挙において、島田町長は「しがらみのない町政をつくりまします」と公約していました。本町において17年ぶりに誕生した新町長ですが、早くも10月1日付で大幅な人事異動を行いました。過去、同時期に人事異動を行ったことはありますか。

答 定例の人事異動は例年4月に行っています。しかし、それ以外でも必要がある場合には行ってきました。

問 今回、町職員人事異動を実施したねらいと理由を伺います。

答 町の発展と町民の幸せを思い、自分なりに掲げた各種政策を実行する立場から、町の組織を私の政策実現に向けた布陣に変更したいと考え、実施しました。

### 「しがらみのない町政」との関係は

問 町長選挙におけるマニフェストで掲げた「しがらみのない町政」という公約と人事異動との関係を伺います。

答 「しがらみのない町政」と今回の異動との関係はありません。

問 本町の公共事業における入札業者指名等について、今まで公共事業に入札指名されていた業者が、9月・10月の指名を外された理由は何ですか。町長選挙での公約「しがらみのない町政」との関係はありますか。

答 寄居町請負業者指名選考委員会の結果報告を受けて、指名競争入札参加業者を決めています。「しがらみのない町政」と請負業者の選定とは関係ありません。

## 町長の公約

## デマンドタクシー

## デマンド型乗り 合いタクシー導入を



佐藤理美  
議員

答弁→ 足の確保は重要だと  
認識しています

問 過疎化や高齢化が進む地域に「どこでも、だれでも、自由に使いやすく」というユニバーサルデザインの考え方を踏まえた交通弱者に対する足の確保が進められ、そこで脚光を浴びるようになったのが「デマンド型乗り合いタクシー」です。現在、多くの自治体がこの交通システムを導入していますが、交通弱者の「足の確保」について町の考えを伺います。

答 高齢者等、交通弱者の足の確保は、重要なことであると認識しています。

問 関係機関との連携や、検討委員会を立ち上げるお考えがあるのか、また商店街の活性化を踏まえた足の確保について伺います。

答 今後、必要に応じて関係者の意見を聞く場も検討していくことになると考えています。また、新たな足の確保を検討するための要因のひとつとして、商店街の活性化が位置づけられるものと考えています。

### 東秩父村営バスの経費負担は

問 東秩父村営バスの運行経費負担金について、町としてどのように考えているのか伺います。

答 現時点では、村営バスの運行は必要だと考えていますが、今後、新しい足の確保を検討していく中では、村営バスの運行も検討要因だと考えています。

### デマンド型乗り合いタクシーとは

利用者のデマンド(要求)に応じ、戸口から目的地まで運行する、バスとタクシーの中間に位置するような交通システムです。